

Mizuho Daily Market Report

2024/5/27

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.05	156.99	+0.06	+1.34
EUR	1.0825	1.0847	+0.0032	▲0.0022
AUD	0.6606	0.6628	+0.0022	▲0.0065
SGD	1.3511	1.3499	▲0.0019	+0.0049
CNY	7.2448	7.2436	+0.0007	+0.0193
MYR	4.7155	4.7115	+0.0077	+0.0238
THB	36.71	36.69	+0.16	+0.48
IDR	16008	15993	+0	+38
PHP	58.19	58.20	+0.06	+0.58
INR	83.13	83.10	▲0.18	▲0.24
VND	25475	25470	+3	+21

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.465%	▲1.2 bp	+4.5 bp
日本(10年)	1.005%	+0.3 bp	+5.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.583%	▲1.3 bp	+6.8 bp
オーストラリア(5年)	4.012%	+5.1 bp	+12.0 bp
シンガポール(5年)	3.269%	+1.4 bp	+9.3 bp
中国(5年)	2.114%	+0.4 bp	▲1.0 bp
マレーシア(5年)	3.701%	+0.8 bp	+2.8 bp
タイ(5年)	2.527%	+0.7 bp	+6.4 bp
インドネシア(5年)	6.838%	+0.0 bp	▲1.7 bp
フィリピン(5年)	6.433%	+1.0 bp	+15.3 bp
インド(5年)	7.042%	+0.6 bp	▲4.7 bp
ベトナム(5年)	2.200%	+1.0 bp	+4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,069.59	+0.0%	▲2.3%
N225(日本)	38,646.11	▲1.2%	▲0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,035.41	▲0.0%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,538.02	▲0.1%	▲1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,316.56	▲0.2%	+0.1%
SSEC(中国)	3,088.87	▲0.9%	▲2.1%
SENSEX(インド)	75,410.39	▲0.0%	+2.0%
JKSE(インドネシア)	7,222.38	+0.0%	▲1.3%
KLSE(マレーシア)	1,619.40	▲0.6%	+0.2%
PSE(フィリピン)	6,619.89	▲0.6%	+0.0%
SETI(タイ)	1,364.48	▲0.2%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,261.93	▲1.5%	▲0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	294.28	+0.2%	+0.2%
金	2,333.83	+0.2%	▲3.4%
原油(WTI)	77.72	+1.1%	▲2.9%
銅	10,204.59	▲1.1%	▲3.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.10	—	157.50
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2680
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	56.20	—	58.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間の157円付近でオープン。五・十日のドル買い需要に支えられ、午前中には157円台前半まで上昇するも、為替介入の警戒感から上値重い展開に。特段材料がない中で、157円台前半を中心に約10銭の幅で小幅推移し、海外時間へ。

アジア通貨は総じて軟調。強い米経済指標や米連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨を受けて年内利下げ観測が後退しドルが上昇しアジア通貨は軟調な展開が継続。

海外市場のドル円は156円台後半でスタート。特段注目材料が見当たらない中、157円ちょうど付近を挟んだ狭い値動きが続き、157円付近でNYオープン。朝方に発表された米4月耐久財受注(前月比)が予想を上回ると、米金利の上昇と共に、157円台前半まで上昇。しかし、続いて発表された米5月ミシガン大学5-10年先の期待インフレ率が下方修正されると、一転ドル売りが優勢となり、156円台後半まで反落。午後は米国が連休を控えている事から、積極的な取引は手控えられ、結局156円台後半でクローズ。

【金利】

米金利市場は、NY朝方に発表された米4月耐久財受注(前月比)が予想を上回る等、米経済指標の強い結果を背景に利下げ観測が後退し、短期ゾーンを中心に利回りが小幅に上昇。ただ、通明けメモリアルデーを含む三連休を控えていることもあり、商いは限定的となった。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。先週公表されたFOMC議事要旨や好調な米経済指標を背景に米利下げ観測が後退。再度ドル買いが優勢の展開となっているが、引き続き為替介入への警戒が必要であるという点に加え、本日はメモリアルデーにて米国が休場となるため大きな動きは手控えられれるものと想定する。

【本日の予定】

(日本) 3月 景気動向指数(確)
(日本) 日銀 国際カンファレンス
(アジア) 4月 タイ 貿易収支
(アジア) 4月 中国 工業企業利益
(欧州) 3月 西 住宅融資総額 / 住宅ローン承認
(欧州) 4月 仏 小売売上高
(欧州) 4月 独 小売売上高
(欧州) 5月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) EU外相理事会(ブリュッセル)
(欧州) 休場 英
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)
(米国) 休場 メモリアルデー

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。